交通事故のない街を

事故０(ゼロ)の日推進大会で提言

十月十五日、新潟小学校で、交通事故ゼロの日推進市民大会が開かれました。同大会では、交通事故犠牲者への一分間の黙とう、感謝状の贈呈、交通安全ポスター入賞者の表彰などが行なわれました。このあと、子供代表の相馬智子さん（寄居中・一年）など五人の代表の提言があり、小さな注意でも、たくさん集まれば、事故ゼロにつながる—など、真剣に訴えていました。

小さな注意がゼロに

子ども代表（寄居中）**相馬智子**

まだ春も肌寒いころ、弟と同じくらいの小さな男の子が倒れて、そばにその子の母親が涙を流し尽くさんばかりに泣き続けていた。

このような事故現場を見て（ああかわいそうだ）とだけですませてよいのだろうか。これを機会に交通事故についての考え方や心がまえをもう一度考え直してみてはどうだろう。お年寄りから小学校・幼稚園にいたる小さな子まで…ほんの小さな注意でも、みんなの注意が集まれば、交通事故ゼロの日も私たちの前に一歩近ずくのではないか。人の命をうばってからではもう遅い。たった一つの自分の命を失なってからではもう間に合わない。そうなる前に交通事故ゼロへの階段を登りはじめなければいけないんだ。

婦人警官など交通事故防止に活動している方がたに協力し、交通事故のために死んだ人たち、また今でもそのために苦しんでいる人たちの死を、苦しみをむだにしないよう、日本中の人たちが手をとりあって事故防止に努力し始めようではないか。

母は子に習慣づけを

婦人代表（西湊町二）**本間脩子**

私は子を持つ母親の立場から次のことを提言します。

毎日毎日あの悲惨な交通事故のニュースを耳にして、ゾッとする思いです。

現在の交通事情は平和に暮らしている私たちの上に、いつおそいかかってくるかも知れません。

一歩外へ出れば車また車。道路はまるで車のために有るかと思われるくらいぎっしり。

もはや子ども達の遊ぶ場所さえ満足にありません。

子ども達がのびのびと遊べる公園が欲しい。最近、道路が開放されたのは、まことに喜ばしい。

交通事故をなくすために、運転手は安全運転を、保護者は、自分自身で交通ルールを守り、子どもにはもっとも具体的な注意を与え、習慣づけるように。

とくに小さな子をもつ母親は、必死になって守る義務があるのではないでしょうか。

毎日、車の騒音を聞いていると月に一・二度、運転禁止の静かな日があってもよい気がします。

免許に適性検査を

職域代表（日本通運）**小林長次郎**

私はプロドライバーの一員として、混雑な街の中を毎日走りまわっています。

車の台数は二千万台を越えるといわれ、悲惨な事故も昨年一年間七十万件も起きており、留守を守る家族の心配はいっそう大きく、深刻なものになっています。

これらの事故を考えると、大きな原因のひとつに「あまりにも自分本位で走る車」が多いという、「運転技術」以前の「モラルの欠如」が指摘されます。

そこで二点にしぼって考えたいと思います。

そのひとつは、みんなの手で、ひとりひとりが勇気をもって事故を防ぐ。ふたつめは、免許制度に適性検査を義務づけ、指導事項を免許証にとじ込み携帯させる。また各事業所で、運転の指導体制を強化する。終りに、子どもの飛び出し、無理な横断、よっぱらいなど、歩行者の方がたの注意も望みたいものです。

毎月十五日を出発点に、私自身努力するよう誓います。

地域活動で事故ゼロに

地域代表（酒屋）**佐藤レイ**

私は新潟市の片すみで、日ごとに激増する交通事故におろおろしながら、街頭補導や「交通安全だより」などで、事故防止を叫び続けている「交通安全母の会」の者です。

朝、元気でかけた子どもや夫お年寄りが、元気で帰宅するかわからないほど、交通事故がたくさんおきています。

ある人は、交通安全教育は、赤ちゃんの出生届けを出したときに「交通安全の手引き」を渡し、教育すべきだといい、幼稚園や学校で受けた安全教育を、おとながこわしていくと批判しています。

事故防止運動は、たとえ「ぬかに釘」と批判されようが強力におし進めるべきです。

私たち母の会も、自分を含めての家族の安全のために、同じ目的をもつ他の団体と固く手を結び、「交通事故ゼロ」の悲願をこめて地域活動をたゆまず続けていかなければいけないと思います。

こうした大会も、ゆるみがちな私たちの決意を新たにします。

手を取り合い愛情をもって「事故ゼロ運動」を進めていこうではありませんか。

交通安全の歌を募集

老人代表（石山）**吉田了観**

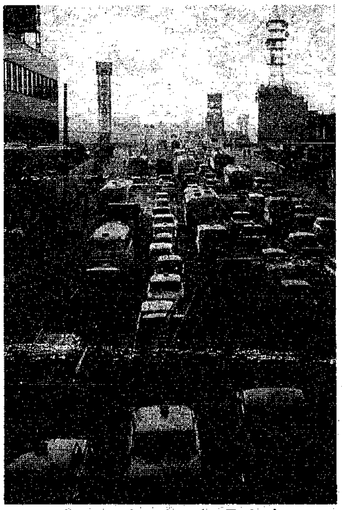
人間の最大の責任は、自分の生命を大切にし、天寿を生きぬくことです。そして自分の果さねばならないことをなし終えてその生涯を終る—これが、この世に生まれた私たちの責任だ。と、私はかたく信じています。

その果さねばならない責任は、家庭人として、職業人として、社会人として、それをしとげることなのです。

だから交通事故で死んではいられません。

体の動きも心の働きも鈍くなってきている老人は、いっそう真剣に身の安全のために心をくだかねばなりません。

そのために、❶石山寿会の会員から、交通安全に関する標語を募集し、それを会合ごとに大声で唱える、❷市の老人クラブ連合会が主体となって、交通安全の歌を会員から募集し、入選作（二編または三編）について作曲して、会合の時に歌う。歌は、明るく、美しく、かんたんで歌い易いものを中学校の音楽の先生に作曲をお願いする。❸連合会は、この曲の講習会を開いて、みんなが歌えるようにする。そのときどき、すきな曲をうたう—などのことをやっていきたいと思います。



道路は車・車・車。子どもたちの思きり遊べる場を

人権擁護委員

▼林隆行（学校町二、弁護士）▼伊藤宏宗（太郎代、僧侶）▼植木市松（松浜町、会社役員）▼坂井ヨシ（入船町二、無職）

※次の問題でお困りの方は、人権擁護委員の自宅へ相談にお出かけください。秘密は守られ、無料です。

私的制裁、人身売買、村八分教育を受ける権利の侵犯、強制圧迫、酷使虐待、差別待遇生活権の侵犯、その他お困りの問題

日中文歓卓球大会

日本卓球協会と日本・中国文化交流協会の主催で、中国の選手と全日本の対戦が行なわれます。中国の文化大革命のとき、一時中断しましたが、今年の春再会し、また熱戦をくりひろげてくれることでしょう。

ふるってご来場ください。

■期日　十一月十五日（水）午後五時～九時
■会場　市体育館
■前売券　指定席A　千五百円（当日千八百円）　指定席B　千円（当日千三百円）　自由席　一般（高校生以上）七百円（当日八百円）　小・中学生　三百円（当日四百円）
■発売場所　小林百貨店、大和デパート、名店デパート（新潟駅ビル地下）、市体育課（陸上競技場内）、市内各運動具店

消費生活講演会

■とき　11月15日，午後1時半～午後3時半
■ところ　新潟三業会館3階ホール
■演題　「暮らしのなかの問題点」「消費者の心がまえ」
■講師　（財）消費科学センター理事長　三巻　秋子
■受講料　無　料
■問合わせ　詳しいことは市生活課（☎28—1000番，内線 347番）

新潟市婦人大会

■日時　11月14日，午前10時～午後3時30分
■会場　県民会館小ホール
■内容　①オリエンテーション「新潟市婦人教育と大会のねらい」　②発表テーマ「かけがえのない命を守るために，みんなで努めよう」　③講演「朝のこない夜はない…吉川英治氏におそわったこと」評論家　扇谷　正造
■対象　市内一般婦人，婦人団体員400人
■申込み　11月7日まで　①婦人団体でとりまとめるか②市教育委員会社会教育課へ直接申込んでください。
■問合わせ　詳しいことは市教育委員会社会教育課（☎28—4810番）へ。

N響演奏会

前売券はお早目に

■日時　11月9日（木）午後5時半～
■会場　県民会館大ホール
■指揮　森　正
■ピアノ　中村　紘子
■曲目　①ウェーバー作曲　歌劇「魔弾の射手」②ショパン作曲　「ピアノ協奏曲」第1番　③ドボルザーク作曲交響曲第9番「新世界より」
■前売券　S席3,000円，A席2,500円　B席2,000円，一般自由席1,500円　学生自由席 1,000円（当日は各席とも330円増しになります）
■発売所　名曲堂古町本店　カネコ楽器古町店　しろせ楽器　市社会教育課

テレフォンサービス

求人・求職は☎46—1111で

受話機に接続したテープが，1分30分の間情報を提供します。おおいにご利用ください。

◉職をお求めの方に（求人案内）
　男子向　午前9時～午後1時（月曜日～土曜日）
　女子向　午後1時～午後5時（月曜日～金曜日）
　全般向　土・日・祭日のみ
◉人をお求めの方に（求職案内）
　土・日・祭日を除く毎日，午後5時～翌朝9時
※それぞれ1週間（月曜日～日曜日）ごとに情報を入れかえます。

8ミリ映画作品発表会

■とき　11月10日　午後6時半～
■ところ　県民会館小ホール
■上映作品　「金丸の思い出」「ザ・キャット」「夢」など8作品
■入場料　無　料
■その他　当日，お楽しみ抽せん会があります。

この欄の広告の取り扱いは新潟日報事業社へ西堀前四岡崎ビル三F電話（〇二五二）二八—一七二二（代）

新潟しんきんのマイホームローン

信ちゃんの—
新潟しんきん

沖縄海洋博旅行預金
月々 5,000円のお積立て!!
お取り扱い期間%～%

いつも気軽な私たちの銀行
新潟縣信用組合

火災共済・交通災害共済
明るい生活は
市民相互扶助の共済で
新潟市火災共済
新潟市寄居町（富士マンション1階）
電話 (23)2347・(23)2960番

関屋
森田整形外科医院
森田利哉
バス／昭和町下車
関屋昭和町3　TEL66—2647・4413

電話一本で安心しておまかせ下さい
ご不幸に奉仕 新潟葬祭センター
鳥屋野会館
新潟市神導寺一　電話(0252)47—5444(代)
新生活互助会

あなたの貯蓄を大きく殖やす
農林債券
ワリノー
※　1年貯蓄で最高　年5.708%
いつでも簡単にお買求めができます
農林中央金庫新潟支所
〒951 新潟市寄居町344—1電話22—4151